

福岡市中小企業サポートセンター お客様アンケート  
結果報告書（令和2年度）

---

---

## 1. 調査の概要

### 1. 調査の概要

- (1) 調査名称 : お客様アンケート
- (2) 調査対象 : 中小企業・小規模事業者
- (3) 調査方法 : 郵送（新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため）
- (4) 調査期間 : 令和2年4月～令和3年3月
- (5) 有効回答数 : 1,479名

### 2. 回答者のプロフィール

#### ■ 業種

	人数	割合
建設業	230名	15.6%
卸売業	124名	8.4%
小売業	175名	11.8%
運輸・倉庫業	21名	1.4%
製造業	62名	4.2%
飲食店	168名	11.4%
不動産業	118名	8.0%
サービス業	331名	22.4%
宿泊業	7名	0.5%
娯楽業	8名	0.5%
その他	200名	13.5%
複数回答	29名	2.0%
無回答	6名	0.4%

#### ■ 業歴

	人数	割合
1年未満	17名	11.5%
1年以上 5年未満	202名	13.7%
5年以上 10年未満	221名	14.9%
10年以上 20年未満	335名	22.7%
20年以上	702名	47.5%
無回答	2名	0.1%

※ 構成比は、小数点第2位を四捨五入しており、合計が100%とならない場合もある。

### 3. その他

- 各調査で比較している昨年度のグラフは令和元年度と同アンケート調査の結果である。  
(有効回答数1,234名)

### 4. まとめ

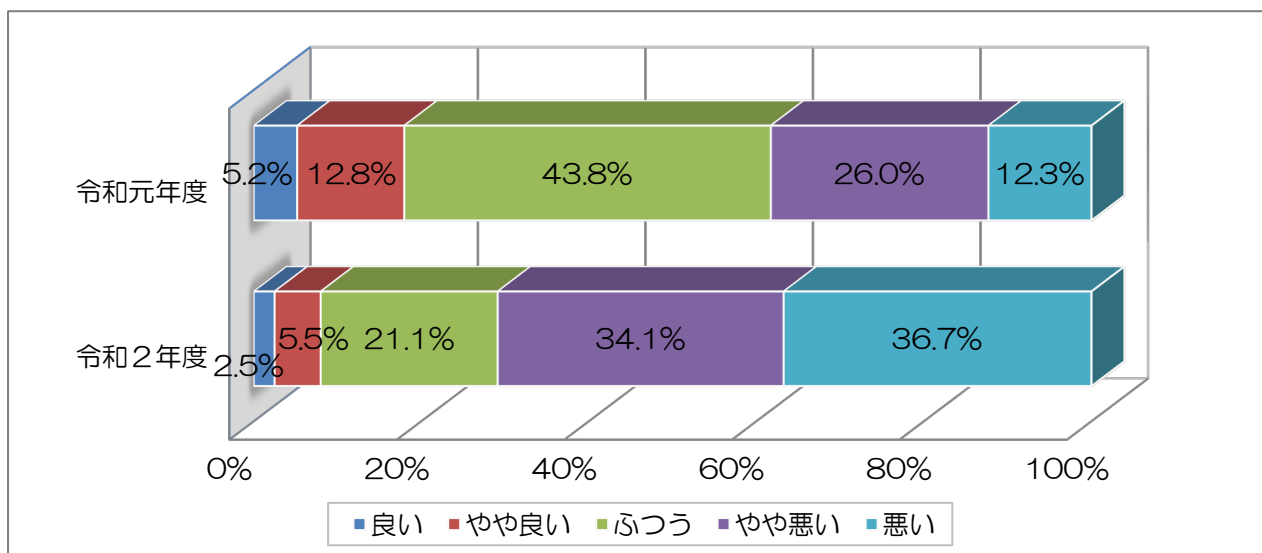
- 新型コロナウイルス感染症による影響（今年度新設）については、94.0%の事業者が「かなり悪影響」「やや悪影響」と回答。景況感については「悪い」との回答が昨年度比で24.4ポイント上昇し、景気の先行きについても45.0%の事業者が「かなり心配」と回答するなど、新型コロナウイルス感染症の景気への影響が伺える結果となっている。  
また、コロナ対応資金利用者に対し新設したコロナ対応資金融資後の資金繰り(R2.12月新設)については、63.8%の事業者が「かなり改善」「やや改善」と回答、コロナ対応資金の有用感については95.5%の事業者が「そう思う」「ややそう思う」と回答しており、コロナ対応資金が資金繰り改善に資する状況が見受けられる。
- 売上高の状況については「減少」「やや減少」との回答が73.0%と昨年度比で40.3ポイント上昇し、7割を超える事業者で売上高が減少。また、資金繰りについては、「厳しい状況」「やや心配」を合わせると67.8%であり、昨年度比で16.7ポイント上昇している。
- 仕入価格については「上がっている」「やや上がっている」との回答が48.9%と昨年度比で22.6ポイント低下し、販売価格については「あまり変わらない」「やや下がっている」との回答が昨年度比で14.8ポイント上昇している。
- 人手の増減については「変わらない」が最多で、必要な人手の確保については「十分確保」「確保」との回答が67.0%を占めている。また、人材確保の課題については「なかなか定着しない（離職率が高い）」「既存従業員の育成が難しい」が昨年度比で8.8ポイント上昇している。

## 2. 調査内容

### (1) 貴社の景況感を教えてください。

#### ■回答者の景況感について尋ねた。

- 最も多かったのは、「悪い」の36.7%。
- 「悪い」「やや悪い」を合わせると70.8%で、昨年度比で32.5ポイント上昇しており、特に「悪い」については、昨年度比で24.4ポイント上昇している。

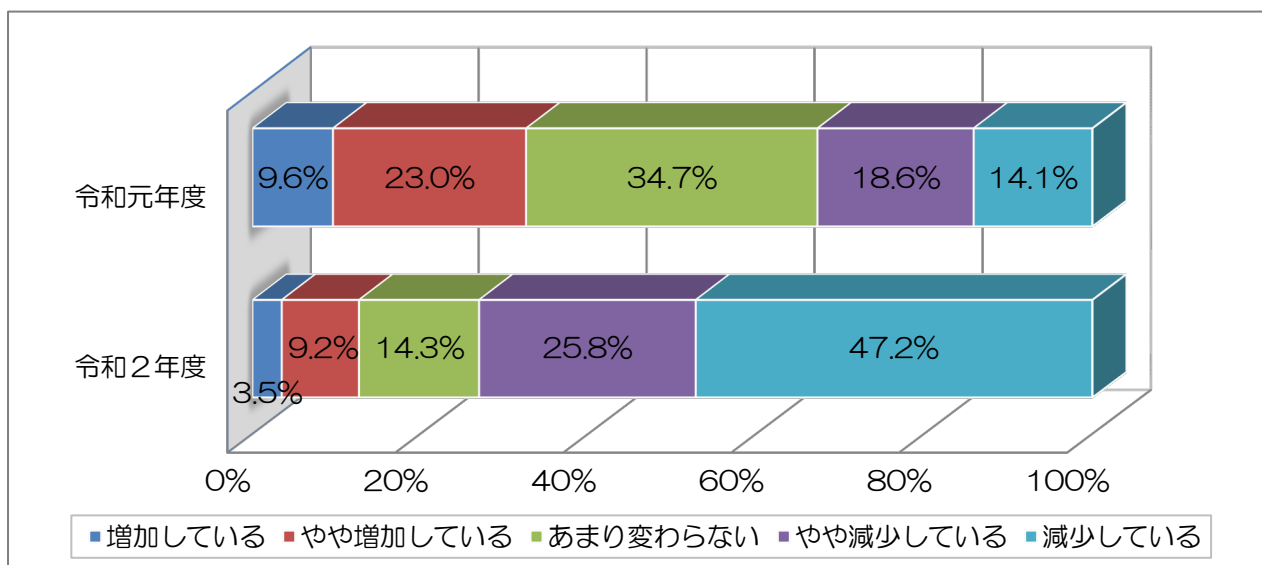


※令和2年度は「回答なし」が0.1%

### (2) 売上高（税抜）の状況はいかがですか。（1年前の同時期と比べて）

#### ■回答者の売上高の状況について尋ねた。

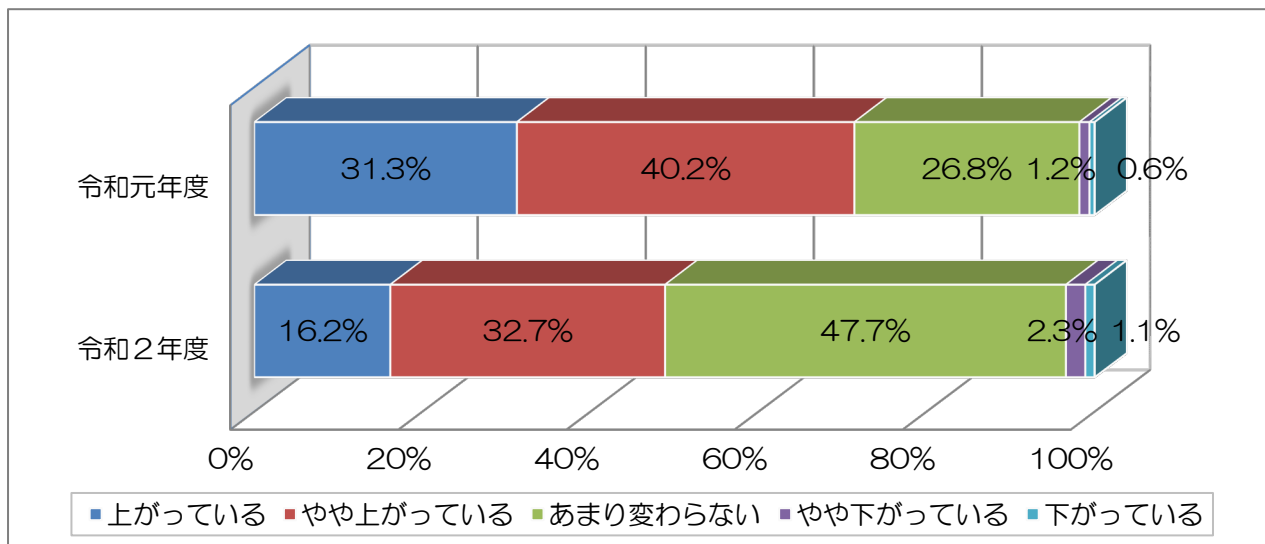
- 最も多かったのは、「減少している」の47.2%。
- 「減少している」「やや減少している」を合わせると73.0%で、昨年度比で40.3ポイント上昇している。



### (3) 貴社が仕入れる原材料や商品の価格(税抜)は上がっていますか。(1年前の同期と比べて)

■回答者の原材料や商品の仕入価格の状況について尋ねた。

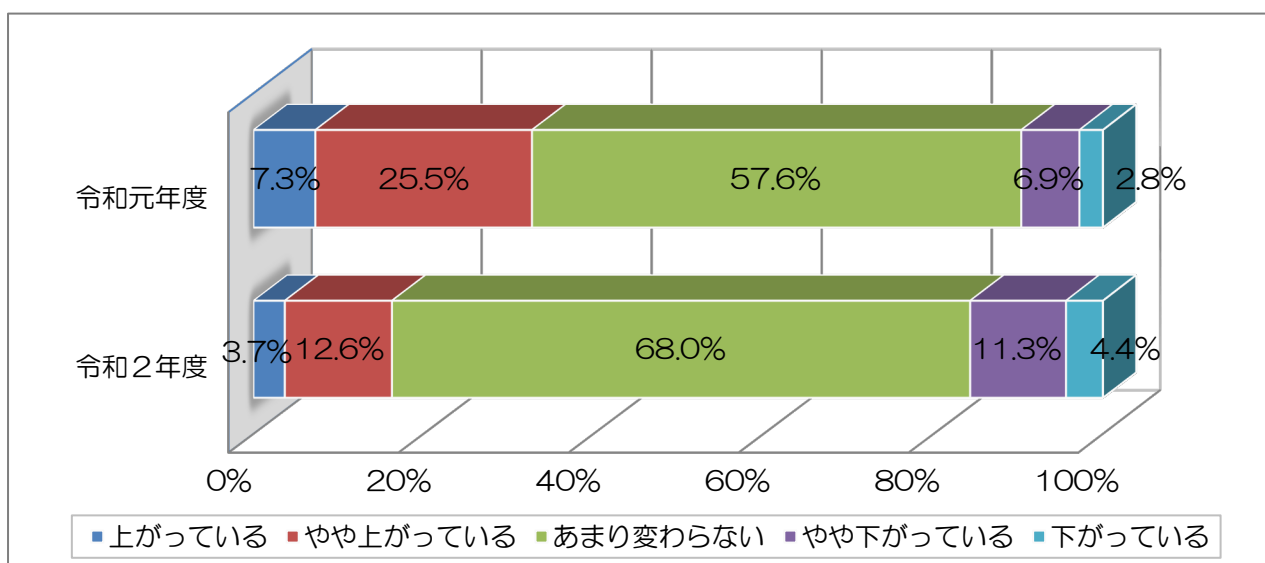
- 最も多かったのは、「あまり変わらない」の47.7%。
- 「上がっている」「やや上がっている」を合わせると48.9%だった。
- 昨年度の「上がっている」「やや上がっている」は71.5%であり、今年度は22.6ポイント低下している。



### (4) 貴社が販売する商品やサービスの価格(税抜)は上がっていますか。(1年前の同期と比べて)

■回答者の商品やサービス価格の状況について尋ねた。

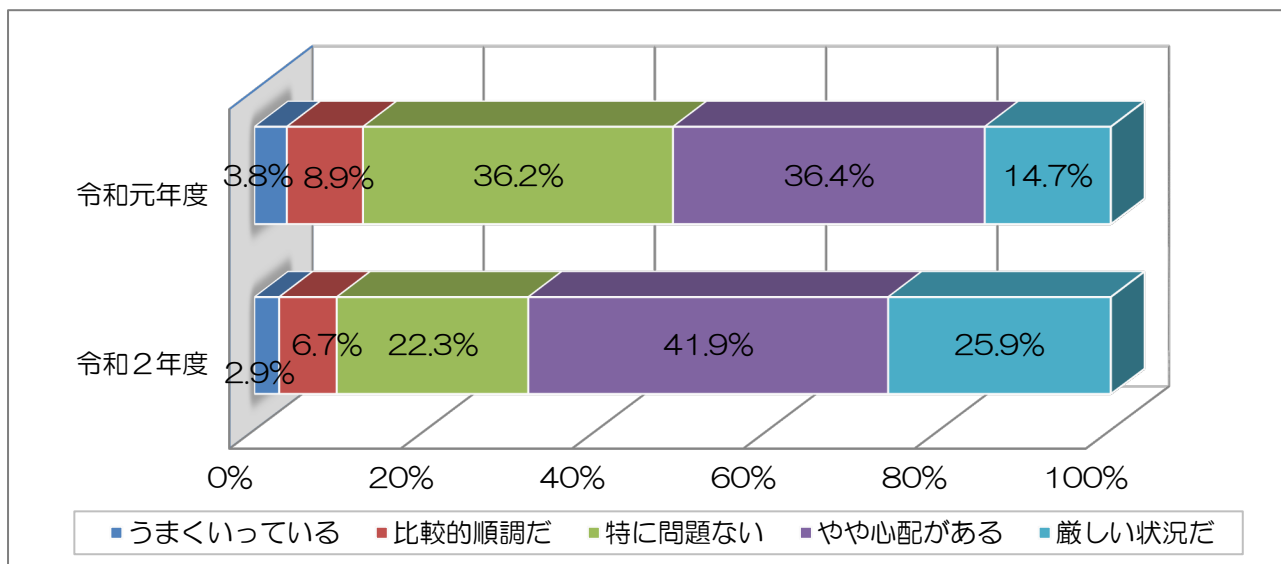
- 最も多かったのは、「あまり変わらない」の68.0%。
- 「あまり変わらない」「やや下がっている」を合わせると79.3%だった。
- 昨年度の「あまり変わらない」「やや下がっている」を合わせると64.5%であり、今年度は14.8ポイント上昇している。



## (5) 資金繰りの状況はいかがですか。

### ■回答者の資金繰りの状況について尋ねた。

- 最も多かったのは、「やや心配がある」の41.9%。
- 「厳しい状況だ」「やや心配がある」を合わせると67.8%だった。
- 昨年度の「厳しい状況だ」「やや心配がある」を合わせると51.1%であり、今年度は16.7ポイント上昇している。

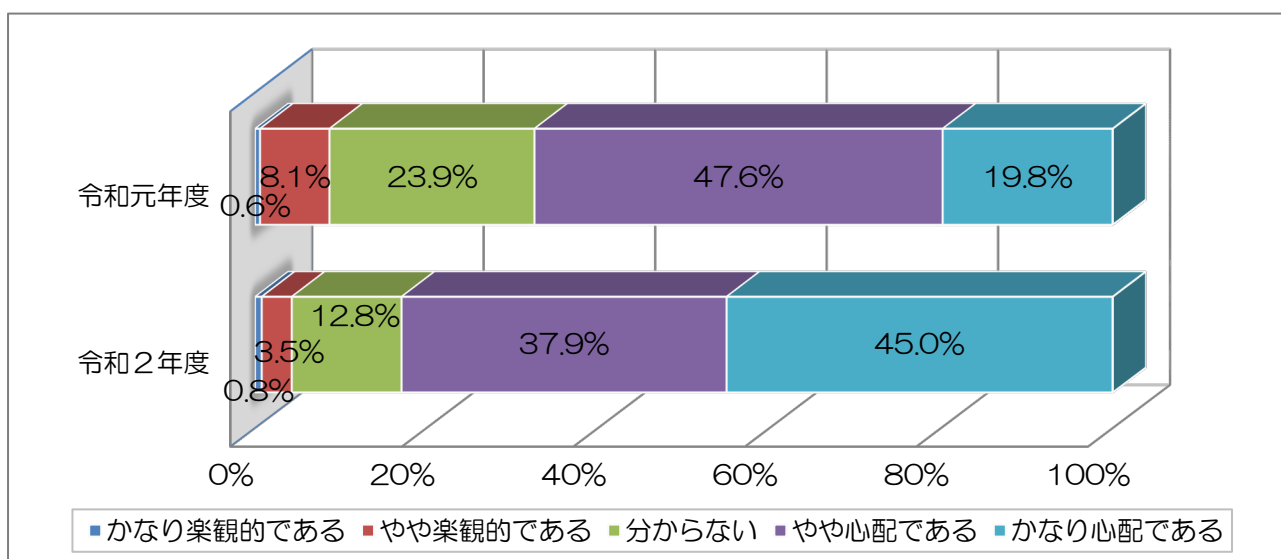


※令和2年度は「回答なし」が0.3%

## (6) 景気の先行きについてどのように予想されますか。

### ■回答者の景気見通しについて尋ねた。

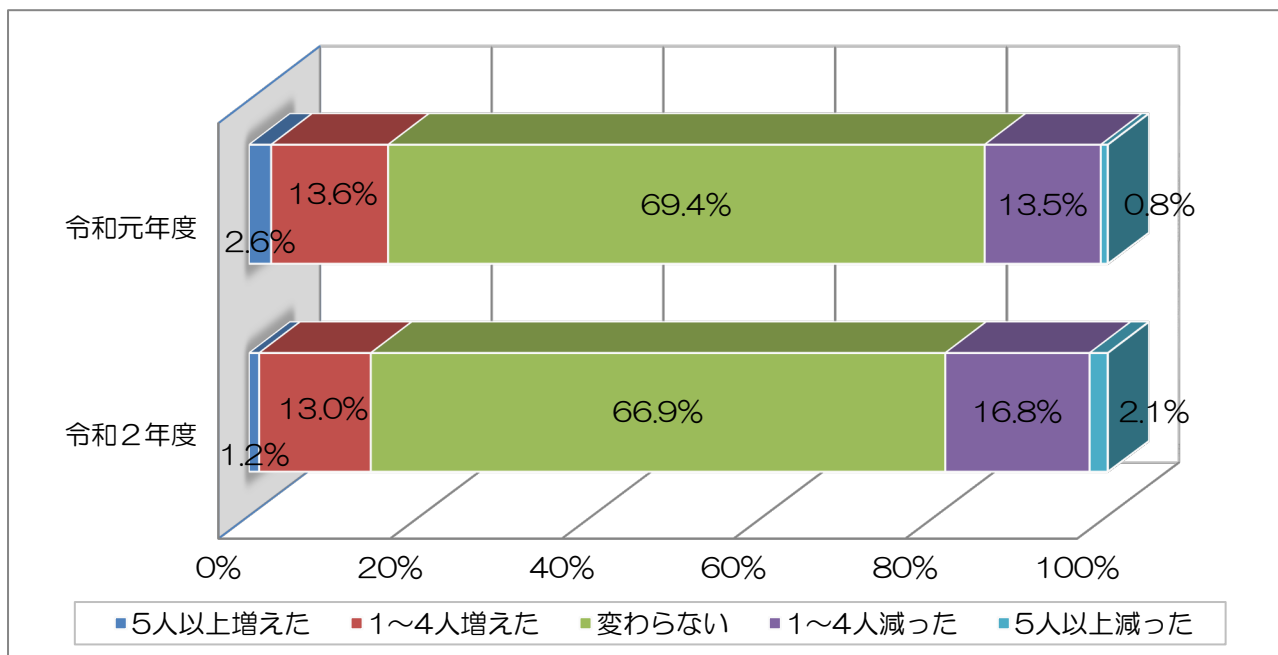
- 最も多かったのは、「かなり心配である」の45.0%。
- 「かなり心配である」「やや心配である」を合わせると82.9%だった。
- 昨年度の「かなり心配である」「やや心配である」を合わせると67.4%であり、今年度は15.5ポイント上昇している。



(7) 直近1年間の貴社の人手（従業員）の増減を教えてください。

■回答者の人手の増減について尋ねた。

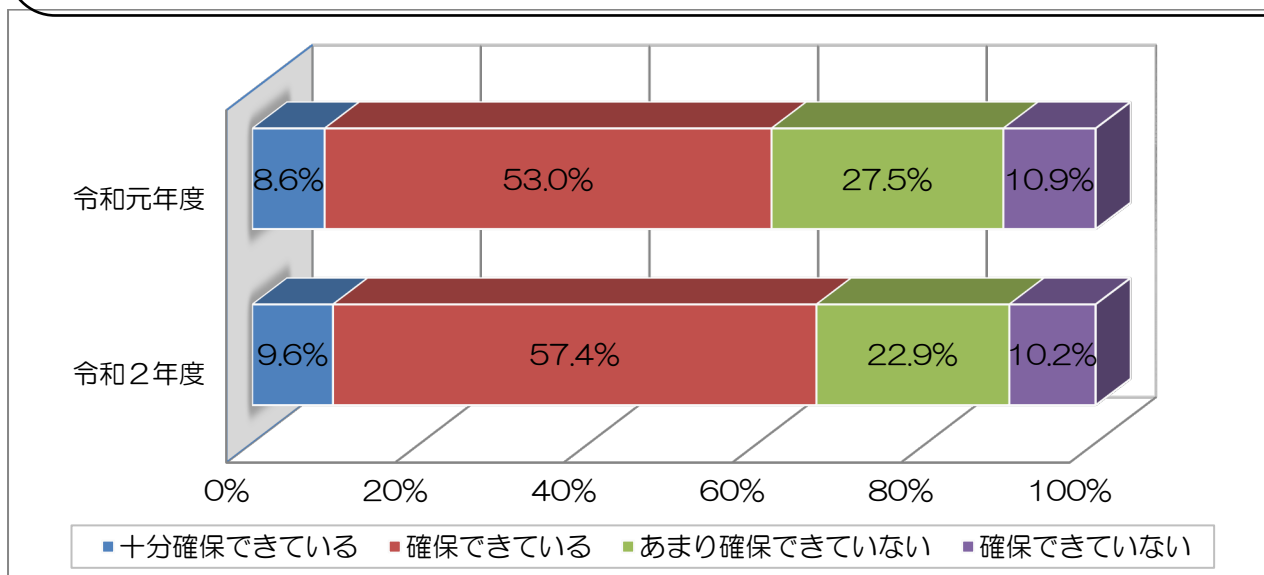
- 最も多かったのは、「変わらない」の66.9%。
- 「変わらない」「1~4人減った」を合わせると83.7%だった。
- 昨年度の「変わらない」「1~4人減った」を合わせると82.9%であり、今年度は0.8ポイント上昇している。



(8) 現状、必要な人手（従業員）は確保できていますか。

■回答者の人手の確保状況について尋ねた。

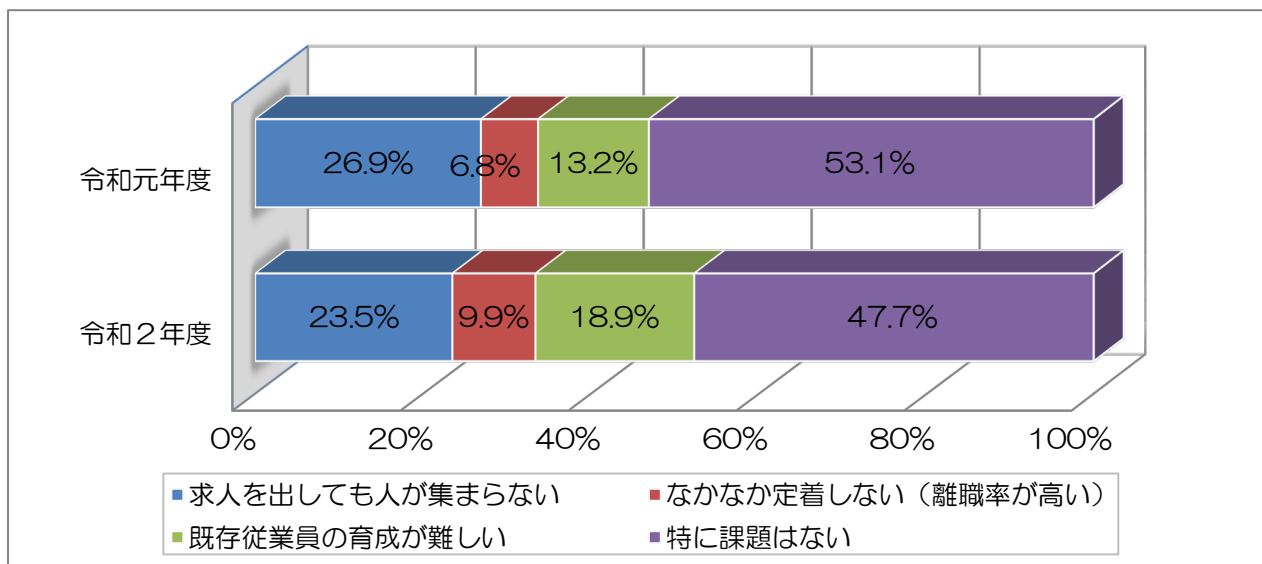
- 最も多かったのは、「確保できている」の57.4%。
- 「十分確保できている」「確保できている」を合わせると67.0%だった。
- 昨年度の「十分確保できている」「確保できている」を合わせると61.6%であり、今年度は5.4ポイント上昇している。



### (9) 人材の確保について課題に感じている点は何ですか。

■回答者の人材確保の課題について尋ねた。

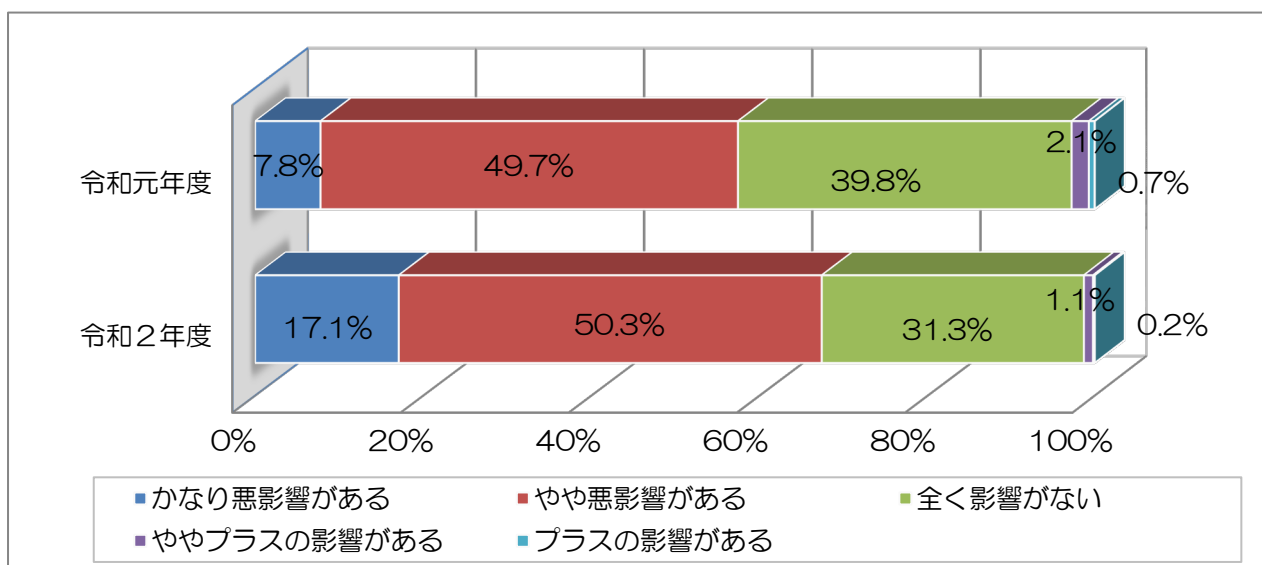
- 最も多かったのは、「特に課題はない」の47.7%。
- 「なかなか定着しない（離職率が高い）」「既存従業員の育成が難しい」については28.8%であり、昨年度比で8.8ポイント上昇している。



### (10) 消費増税（10%）実施により、貴社にどの程度影響がありますか。

■回答者の消費税増税による影響について尋ねた。

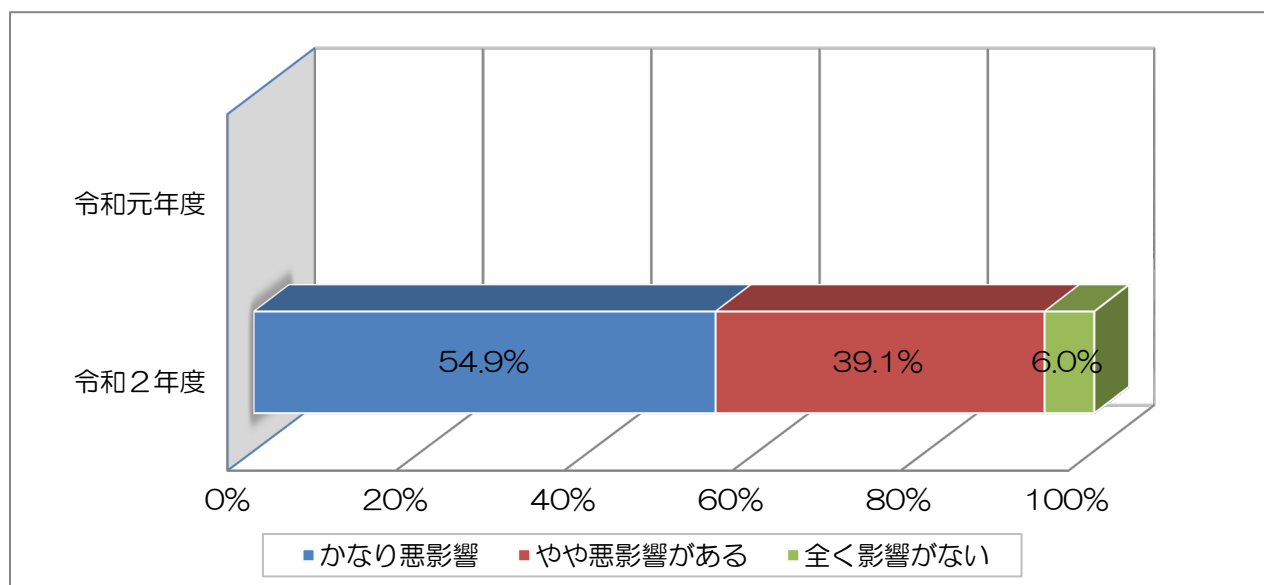
- 最も多かったのは、「やや悪影響がある」の50.3%。
- 「かなり悪影響がある」「やや悪影響がある」を合わせると67.4%だった。
- 昨年度の「かなり悪影響がある」「やや悪影響がある」を合わせると57.5%であり、今年度は9.9ポイント上昇している。



(11) 新型コロナウイルス感染症により、貴社にどの程度影響がありますか。  
(今年度新設の質問)

■回答者の新型コロナウイルス感染症による影響について尋ねた。

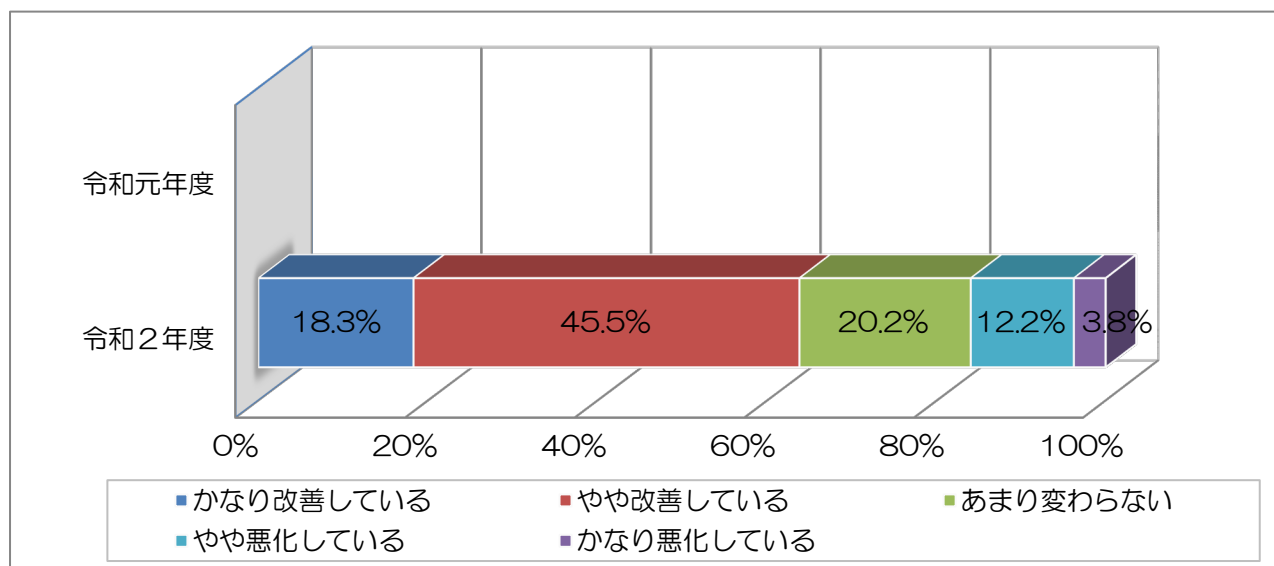
- 最も多かったのは、「かなり悪影響」の54.9%。
- 「かなり悪影響」「やや悪影響がある」を合わせると94.0%だった。



(12) コロナ対応資金の融資後、資金繰りは改善しましたか。  
(令和2年12月新設の質問)

■回答者のコロナ対応資金融資後の資金繰りについて尋ねた。

- 最も多かったのは、「やや改善している」の45.5%。
- 「かなり改善している」「やや改善している」を合わせると63.8%だった。





(13) 「無利子・無担保」の融資は貴社の経営に役立っていますか。  
(令和2年12月新設の質問)

■回答者のコロナ対応資金融資後の有用感について尋ねた。

- 最も多かったのは、「そう思う」の73.5%。
- 「そう思う」「ややそう思う」を合わせると95.5%だった。

